

環境・仕事 理解深める

青南高生が少年鑑別所見学

青
森



小林所長⑤から少年鑑別所について説明を受ける青森南高校の生徒ら

男女20人が収容された。

見学会では小林所長がスラ

イドを用いて少年が鑑別所に

入所するまでの経緯や入所後

の生活について説明。その後、

少年たちが約4週間過ごす収

容部屋や運動場を見学した。

参加した沼端理菜子さん

（3年）は「見学前は施設が

塀で囲まれていたり扉が頑丈

で重苦しい雰囲気だと思って

いたが、職員や保護者との面

会室からは温かさを感じた」

と話した。（加賀谷りな）

青森市の青森少年鑑別所（小林美智子所長）はこのほど、同所で施設見学会を行った。参加した青森南高校の生徒11人は入所した少年たちの生活環境や職員の仕事について理解を深めた。

少年鑑別所は暴行や盗みなどの非行により家庭裁判所から観護措置の決定を受けて送致された少年を収容する施設。2024年は20歳未満の

東奥日報 2025年（令和7年）6月14日（土）掲載

この画像は当該ページに限って東奥日報社が利用を許諾したものです。